

NAS LAS-MRWシリーズ



QUICK START GUIDE クイックスタートガイド

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠に有り難うございます。
■本書は製品の導入にあたり初期の設定の方法と本製品にアクセスするまでの手順を簡単にご説明いたします。詳細の設定につきましては付属のCD-ROMに保存されている「ソフトウェアマニュアル(PDF)」をご参照ください。

STEP 1 付属品の確認

- ネットワークストレージユニット 1台
- 電源コード 1本
- ユーティリティCD-ROM 1枚
- セーフティキー 2個
- ハードディスク識別シール 1シート
- クイックスタートガイド(本紙) 1枚
- ソフトウェア使用権許諾契約書 1枚
- オンサイト保守契約書 1式
- 保証書 1枚

※ユーティリティCD-ROMには「ハードウェアマニュアル」および、「ソフトウェアマニュアル」がそれぞれPDFファイルとして収録されています。

■添付ソフトウェア一覧表

ソフトウェア名称	参照マニュアル
Logitec Host Explorer	ソフトウェアマニュアル(PDF)
Acrobat Reader (PDF ファイルマニュアル参照用) Windows版	—

セットアップの準備

本製品のセットアップにあたり、以下のものをご用意ください。

■セットアップ用PC(対応OS)

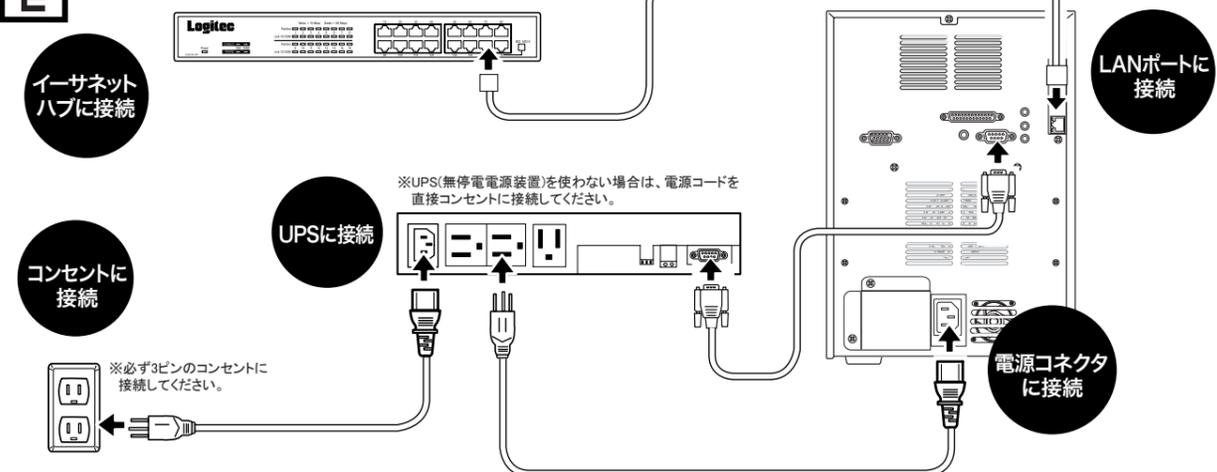
Windows XP Home Edition/ Professional、Windows Me、Windows 98 (Second Edition 含む)、Windows 2000 SP2以降、Windows NT 4.0 SP6以降

上記のいずれかを搭載し、デフォルトのブラウザがInternet Explorer 6以降になっているもの。Macintosh環境からの設定は行うことができませんので、セットアップを行う際はWindowsパソコンをご用意ください。

■UTPケーブル

100BASE-Tの環境で使用する場合はエンハンストカテゴリ5以上、100BASE-TXの環境で使用する場合はカテゴリ5以上のケーブルを使用してください。

STEP 2 接続例



設置上の注意

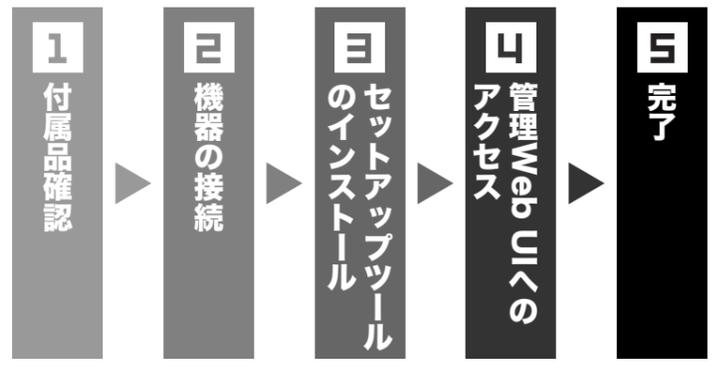
○本製品の設置条件は以下の通りです。

項目	動作時	非動作時
温度	+10°C~+35°C	-20°C~+50°C
相対湿度	20%~80%	20%~80%
塵埃	一般事務室条件を許容	

○次のような場所には設置しないでください。

- ・直射日光のあたる場所
- ・温湿度変化の激しい場所
- ・電氣的ノイズを発生する機器の近く(モーターの近くなど)
- ・強磁界を発生する機器の近く(ラジオなど)
- ・ごみ、ほこりの多い場所
- ・振動の多い場所
- ・腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)や塩分を多量に含む空気が発生する場所
- ・周囲が密閉された棚や箱の中などの、通気が妨げられる場所
- ・不安定な場所

セットアップの流れ



STEP 3 セットアップツールのインストール

SETUP 1 → SETUP 2へ

セットアップ用PCに付属のユーティリティCD-ROMを入れます。

SETUP 2 → SETUP 3へ

セットアップランチャーが起動したら、「Logitec Host Explorer」のアイコンをクリックし「実行」ボタンを押します。

※セットアップランチャーが自動的に起動しない場合にはCD-ROM内の「setup.exe」を実行してください。

SETUP 3 → SETUP 4へ

「次へ」を押します。

SETUP 4 → SETUP 5へ

使用許諾契約をよく読み、「はい」を押して次に進みます。

SETUP 5 → SETUP 6へ

インストール先を選択します。変更がなければ「次へ」を押します。

SETUP 6 → SETUP 7へ

「次へ」を押してインストールを開始します。

SETUP 7 管理WebUIへのアクセスへ

これでインストールは完了です。「完了」を押してインストールを終了したら、製品のセットアップに移ります。

※このとき、『今すぐ「Logitec Host Explorer」を起動する』のチェックボックスにチェック「し」が入っていることを確認してください。

POINT

付属のユーティリティCD-ROM内には、本製品の接続方法や設置条件などについてご説明している「ハードウェアマニュアル」と、ネットワーク上での設定・運用についてご説明している「ソフトウェアマニュアル」が収録されていますので、必ずご参照ください。

■オンラインマニュアルについて

オンラインマニュアルを参照する場合は、セットアップランチャーより、参照したいマニュアルのアイコンをクリックして、「マニュアルの参照」ボタンをクリックします。

STEP 4 管理WebUIへのアクセス

SETUP 1 → SETUP 2へ

「LogitecHostExplorer」は、インストールが終了すると、自動的に起動します。

※いったん終了後に、再度起動する場合は、「スタート」→「(すべての)プログラム」→「LOGITEC」→「Logitec Host Explorer」→「Logitec Host Explorer」と選択してください。

SETUP 2 → SETUP 3へ

画面上に現在ネットワークで稼働中の機器が表示されます。設定するNASを選択し、「Webツール起動」ボタンをクリックしてください。

※機器が表示されない場合、「再検索」をクリックしてください。また、接続の状態を確認してください。

※複数の機器名が画面上に表示された場合は、製品前面の液晶パネルに表示されている情報を照合して選択してください。

POINT

このときNASに、IPアドレスが登録されていない場合はIPアドレスの設定ダイアログが表示されますので、IPアドレスとサブネットマスクに値を入力し、「設定」ボタンを押してください。

※サブネットマスクを正しく入力しないと、動作に支障をきたす場合があります。また、プロキシサーバは無効に設定しておいてください。

※エラーメッセージが表示された場合は、もう一度正しいIPアドレスとサブネットマスク値を確認して入力してください。

SETUP 3 → SETUP 4へ

セキュリティの警告メッセージが表示されますので、「はい」をクリックしてください。

SETUP 4 → SETUP 5へ

管理者のユーザー名とパスワードの入力を求められますので、管理者名とパスワードを入力して「OK」をクリックしてください。

※デフォルトの管理者名とパスワードは以下の通りです。

- 管理者名 : admin
- パスワード : admin

SETUP 5 ソフトウェアマニュアルへ

Webブラウザが立ち上がり、管理Web UIが起動します。

POINT

管理Web UIが起動したら、セットアップCD-ROMに収録されている、「ソフトウェアマニュアル」を参照して、必要な設定を行ってください。

POINT

※ IPアドレスで管理Web UIにアクセスする際は、インターネットブラウザの設定で本製品のIPアドレスを信頼済みのサイトとして登録してください。

※ DHCPサーバが稼働している環境でご使用の場合、もしくは既に固定IPアドレスを本製品に登録している場合は、下記の方法でも管理Web UIにアクセスできます。本製品前面の液晶パネルに表示されているIPアドレスを確認し、Webブラウザを起動し、アドレス欄に下記のURLを入力します。

<https://本製品のホスト名またはIPアドレス:8098/>

※ Web UIのポート番号はデフォルトで以下の通りになっています。
80ポート : WebUIは動作しません。
8098ポート : WebUIは動作します。
8098ポート : セキュリティをかけた状態でWebUI実行可能です。通常はこのポートでアクセスしてください。
8099ポートおよび8098ポートは設定により変更可能です。

アクセス方法

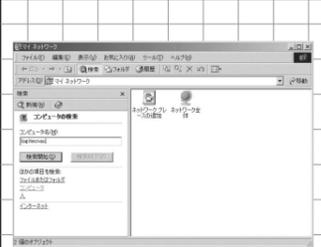
Windows 98、NT 4.0からのアクセス(CIFS共有)



「コンピュータ名(M)」の欄に本製品のIPアドレスかサーバー名を入力し、「検索開始(S)」をクリックします。見つかったコンピュータのアイコンをダブルクリックすると共有フォルダが現れます。

「スタート」ボタンをクリックし、「検索(C)」を選択後、「ほかのコンピュータ」をクリックし、ウィンドウを開きます。

Windows Me、2000からのアクセス(CIFS共有)



「コンピュータ名(M)」の欄に本製品のIPアドレスかサーバー名を入力します。「検索開始(S)」をクリックし、見つかったコンピュータのアイコンをダブルクリックします。すると、共有フォルダ(Public)が現れます。

「マイネットワーク」をダブルクリックし、ウィンドウを開き、ツールバーの「検索」をクリックし、検索ウィンドウを開きます。

Windows XPからのアクセス(CIFS共有)



ツールバーの「検索」をクリックし、検索コンパニオンの「コンピュータ名」の欄に本製品のサーバー名かIPアドレスを入力します。「検索(R)」をクリックし、見つかったコンピュータのアイコンをダブルクリックすると共有フォルダ(Public)が現れます。

「スタート」ボタンをクリックし、「マイコンピュータ」を選択後、「マイネットワーク」をクリックし、ウィンドウを開きます。

MacOS(MacOS 9.0.4~からのアクセス(AppleTalk共有))



AppleShareを選択し、「ファイルサーバーの選択」に現れたリストからサーバー名を選択します。サーバー名が現れなければ、「サーバーのIPアドレス」をクリックして、IPアドレスを入力し、「接続」をクリックします。ユーザー名とパスワードを求めていますので、特に本製品にユーザ登録していなければguestを選択します。

Appleメニューより「セレクト」を選択します。共有ボリューム選択画面が現れますので、利用したいボリュームを選択します。OKをクリックすればデスクトップ上に共有フォルダが現れます。

※ Mac OS X、Linux、インターネットブラウザ経由、FTPクライアントからのアクセスについては、CD-ROMに収録されているソフトウェアマニュアル(PDF)をご参照ください。

取扱い上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するために

・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■表示について

・この「取扱い上のご注意」では以下のような表示(マークなど)を使用して注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

警告 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険性がある項目です。

注意 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

三角のマークは何かかに注意しなければならぬことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならぬことを意味します。

丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。

塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中には行わなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かななければならないことを意味します。

※マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求めの販売店へご連絡いただくか、弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

警告

●**万一、異常が発生したとき。**
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

●**異物を入れないでください。**
通気孔などから、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。
※万一、異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

●**分解しないでください。**
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。また、自分で改造・分解を行った機器に関しては、弊社では一切の保証をいたしかねます。
※特に電源内部は高電圧が多数あり、万一、触れると危険です。

●**表示された電源で使用してください。**
電源ケーブルは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。

●**電源コードを大切に**
電源コードは必ず本製品付属のものを使用し、以下の点に注意してください。
取扱いを誤ると、感電や火災の原因になります。
「物を載せない」「引っ張らない」「押し付けない」「折り曲げない」「加工しない」「束ねない」「熱器具のそばで使用しない」

●**電源コンセントの扱いは慎重に。**
□電源コンセントはアース付き3ピンコンセントをご使用ください。その他のコンセントを使用すると感電や火災の原因になります。
□コンセントの接地極は、感電防止のために、アース線を専門の電気技術者が施工したアース端子に接続してください。接続しないと電源の故障時などに感電するおそれがあります。
□コンセントは、活性導線(L-Line)、接地導線(N/Neutral)、接地(G:Ground)から成ります。ご使用前に、接地導線と接地が同電位であることをご確認ください。

●**電源プラグの抜き差しには注意してください。**
□電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プラグを持って行ってください。無理に電源コードを引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。
□休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用していないときにも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。
□電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。

●**電源プラグの接触不良やトラッキング。**
電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で過熱し、火災の原因になります。
○電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。
○電源プラグはほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込んでください。付着している場合は乾いた布などで拭き取り、差し込んでください。
○グラグラしないコンセントをご使用ください。

●**ケースカバーは取り外さないでください。**
思わぬ接触など作業の不具合発生時に故障や劣化による火災の原因になります。

●**装置の上に物を置かないでください。**
本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ビョン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。

●**揮発性液体の近くの使用は避けてください。**
マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入って引火すると火災の原因になります。

※MS(R)、Windows(R)は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。Macintosh、Mac OSは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名等は各社の商標または登録商標です。

注意

●電源コードはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は、火災の原因となります。

●電源コードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。

●通気孔はふさがないようにください。加熱による火災、故障の原因となります。また、通気孔には埃が付着しないよう、定期的に点検し、清掃してください。

●高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保管は避けてください。

●ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

浴室、洗面台、台所の流し台、洗濯機など水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。

装置の梱包用ポリ袋はおお客様の手の届くところに置かないでください。かぶつたりすると窒息するおそれがあります。

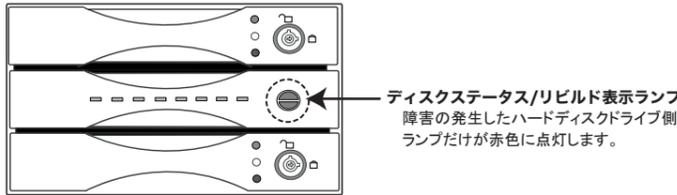
踏み台やブックエンドなど、装置本来の目的用途以外に使用しないでください。壊れたり倒れたりし、けがや故障の原因になります。

ケーブルは足などをひっかけないように配線してください。足をひっかけるとけがや接続機器の故障の原因になります。また、大切なデータが失われるおそれがあります。ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱気具のそばに配線しないでください。ケーブルが破れ、接続機器などの故障の原因になります。

●**地震対策について**
地震などによる振動で装置の移動、転倒あるいは窓などからの飛び出しが発生し、重大な事故へと発展するおそれがあります。これを防ぐため、地震・振動対策を保守会社や専門業者にご相談いただき、実施してください。

●**障害装置の交換**
□交換の前にデータのバックアップは必ずお取りください。障害装置の交換では、操作手順の誤りや交換装置の故障により、データが破損されるおそれがあります。

●**ディスク障害が発生した場合は…**
本製品内蔵のハードディスクドライブに障害が発生すると、内部のブザーから警報音がなり、障害が発生したハードディスクドライブ側のディスクステータス/リビルド表示ランプが緑色の点灯から、赤色の点灯に変化します。このような状態になった場合は、直ちに障害が発生したハードディスクドライブをスペアドライブ(別売)の物と交換してください。ハードディスクドライブの交換方法につきましては、CD-ROM収録のハードウェアマニュアル「第3章 ディスク障害からの復旧」をご参照ください。



※リビルド動作/エラーメッセージ表示ランプ(中央のインジケータ)および、ディスク動作表示ランプ(各ドライブについての緑・黄・赤の3つのランプ)でも、ディスクの状態を確認することができます。これらのランプの機能および、点灯仕様については、CD-ROM収録のハードウェアマニュアル第1章の「1.2 各部の名称と機能」をご参照ください。

ご注意

- ①本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。
- ②本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。
- ③本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求などにつきましては、②項に関わらず弊社でいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。
- ⑤本製品の仕様、デザインおよびマニュアルの内容については、製品改良のために予告なく変更する場合があります。
- ⑥弊社は、本製品の仕様がおお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。
- ⑦本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社でいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での(海外に対してを含む)サービスおよび技術サポートを行っておりません。

よりよくお使いいただくために

本製品とシステム装置やハブ等のネットワーク機器を接続する際には、指定および制限事項を確認の上ご使用ください。指定および制限事項を考慮しなかった場合、ネットワーク環境全体の伝送能力に問題が生じるおそれがあります。

廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

■ご利用の弊社製品を廃棄等される際には、以下の事項にご注意ください。

- パソコン及び周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、ハードディスクに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
- ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。

ハードディスク上のデータが第三者に流出することがないように全データの消去の対策をお願いいたします。また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなくパソコン及び周辺機器を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますのでご注意ください。

ハードディスクを廃棄する場合

ご使用のハードディスクを廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

なお、弊社では、ハードディスク上のデータを電氣的に強磁気破壊方式(※)により完全に消去するサービスを有償にて行っております。重要なデータを消去後に廃棄する場合などにご利用ください。

※磁気記録装置に強磁界を印加し、物理破壊を伴わずに磁気データを破壊します。磁気ヘッドを制御するためのサーボ情報や駆動用のマグネットの磁気も消去しますので、ディスクを再利用することはできません。

データ消去サービスの詳細については、弊社ホームページ (<http://www.logitec.co.jp>) をご参照ください。また、お問合せは、下記窓口までお願い致します。(技術的なお問合せは弊社テクニカルサポートにお願いします。)

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268
ロジテック株式会社 5番受入窓口
修理サポートセンター データ消去サービス係
TEL:0265-74-1423 / FAX:0265-74-1403
受付時間: 9:00~12:00, 13:00~17:00
月曜日~金曜日
(祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

保守契約サービスのご案内

弊社では通常の修理やテクニカルサポートの他に下記内容で保守契約サービスを行っております。本製品には標準で1年のオンサイト保守が付いています。

■**基本保守サービス**
本製品は標準で1年間のオンサイト保守(弊社規定に基づく平日の昼間のみ)が受けられます。本製品と同梱の保守契約書を弊社サービスセンター宛にご返送ください。また、別売りのオプションで最長5年までのオンサイト保守をご契約いただくことも可能です。いずれの場合も保守契約書をお送りいただかなければ保守サービスを受けることができませんのでご注意ください。

■**お問い合わせ/お申込み**
お問い合わせお申込みは、弊社サービスセンターへご連絡ください。
ロジテック株式会社 伊那サービスセンター
〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268 受付時間: 9:00~12:00, 13:00~17:00
TEL:026-74-1423 FAX:0265-74-1403 (祝日、年末年始を除く月曜日~金曜日)
※上記電話番号では技術的なお問い合わせへの対応は行っておりません。

■**オプションサイト保守パック**
本製品標準の1年間のオンサイト保守に加え、購入後、最長5年までのオンサイト保守をご契約いただけます。

保守パック	期間	内容
SB-LASMR-HP02	2年間	LAS-MRW用2年間保守パック
SB-LASMR-HP03	3年間	LAS-MRW用3年間保守パック
SB-LASMR-HP04	4年間	LAS-MRW用4年間保守パック
SB-LASMR-HP05	5年間	LAS-MRW用5年間保守パック

注: 期間中は全て1年間のオンサイト保守期間を含む。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にご利用いただくために以下の事項を遵守いただきますようお願いいたします。

■**本製品について**
○本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等)への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
万一本製品内のデータが消失した場合、データの復旧につきましては、弊社ではいかなる保証もいたしかねます。

■**データのバックアップ**
○本製品にはRAID機能が搭載されておりますが、これはハードディスクの冗長性を高めるものであり、データの保証をするものではありません。本製品を安全にご利用いただくためにはデータのバックアップを欠かさず行っていただきますようお願いいたします。

■**ソフトウェアについて**
ONAS不具合の修正パッチを公開しております。最新のソフトウェアのバージョンなどは、弊社ホームページ(<http://www.logitec.co.jp>)にてご確認のうえ、必ず最新バージョンにてご使用いただきますようお願い申し上げます。

■**UPSへの接続**
○本製品をUPS(無停電電源ユニット)に接続することにより、本製品を多くの障害より回避できる可能性が高くなります。是非UPSの導入・接続をお勧めいたします。

本製品のお問合せ先

本製品の技術的なお問い合わせについては弊社テクニカルサポートまでお願いします。

TEL: . . . 0570-050-060 受付時間: 9:00~12:00, 13:00~18:00
FAX: . . . 0570-033-034 : 月曜日~金曜日
(祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

※携帯電話(FAX)、PHS(TEL、FAX共)、IP電話(TEL、FAX共)はご利用になれません。
※お問い合わせの前に本セットアップガイドおよび付属CD-ROM内のオンラインマニュアルをご確認ください。